

林惱煩遊 順正寺報

2017年お盆

お盆の 法要

左記のとおりお盆の法要をお勤め致します。万障繰り合わせの上でご参詣下さい。

七月十六日（日）

午後六時より

衆僧総供養読経

法話

お盆の期間

七月十三日より十六日

八月十三日より十六日

右記が一般的なお盆の期間となります。しかし土地によって期間の違いがありますので七月中旬より八月いっぱいまで、ご自宅、お寺でのお盆の読経を承ります。

尚、伺うお家が多いのでご希望のお宅は早めにご連絡ください。

初盆で無地の提灯を飾られた方は当日お寺に収めてくださいお焚き上げします

住職

あー付度されたい!

「最近住職、景気悪い顔してるからお布施倍にしてやろう」とか「ぼろい車乗ってるからベンツでもやろう」とか誰か付度してくれないかな。でも私に付度してもご利益ないし見返りがない、総理大臣や上司に付度するとよほど良いことがあるのか、いやむしろ付度しないと「空気が読めない奴」と言われ出世出来ない、最悪そこに居られなくなってしまうのか。まったくいやらしい社会を作ってしまった。

本来「付度」の意味は国語辞典によると「他人の気持ちを推し量る」という事です。そこには自分の都合は含まれません。「人を思いやる」ことです。私たちが生きていく中で他人を思いやるなんて当たり前的事だと言われるかもしれませんが実際はどうでしょう、社会に蔓延するハラズメント

(いじめや空気を読めないものを排除するような事も含めて)は加害する者、また傍観する者はされた人の気持ちを「思いやる」事をしていません。他人を傷つけたりすることも自分の中の理屈だけで行われます。そしてそれを批判する私たちはどうでしょう。日々、自分の事に精いっぱい人の事なんて構ってられない、そんな感じですが。でもこんな殺伐としてギスギスした社会は嫌じゃありませんか?ではどうしたら良いのでしょうか。

実は簡単なことであなただは沢山の「思いやり」の中で生きているという事実を確認するだけです。「思いやり」を頂いていると解ると自ずと「思いやる」気持ちも出てきます。欲しがらばかり、貰う事ばかり考えていると冒頭の私のように「餓鬼」になっってしまう。合掌

住職

東日本大震災で福島第一原子力発電所が被災し、その惨状に皆が心を痛め、そこから見えてきた「便利さ、豊かさ追及による闇」という問題に国民一丸で取り組むことを決意してから6年半がたった。いま、日本の原発は6基再稼働している。別に必要と思われないという声を検討することもなく、経済至上主義のこの国では金を回すために必要であるというだけの理由で原発再稼働を進めている。だって景気を上げるためにはしようがないよ、と言いながら。

第二次世界大戦の敗戦後、「二度と戦争は起こさない。戦争には参加しない。武器は持たない。軍隊は持たない。愚かな過ちは繰り返さない。ノーモア広島。ノーモア長崎」その理念のもと世界でも類を見ない安全で平和な国となつて70年。いま、日本は軍備増強に力を入れ、安全の為にという理由で、危険地帯に軍備を持ち込み戦争参加できる、危険な軍事兵器を製造し他国へ販売できる、米国が望めば原子力爆弾の輸送協力ができる、理由さへ着ければいつでも侵略戦争ができる、そんな危険な法律を制定した。国民の多くはしようがないという。そんなことよりも、戦争ができるような危ない国造りに走ろうが、主権が国民から国に移ろうが、金が回るのが大事、経済戦争で世界一になるのが大事と、金の亡者の集合体日本はいよいよ経済至上主義へと歩を進める。国のため、家族のため、と言いながら自分の利権しか考えられなくなっている民の集合体。

近年、多くの冤罪事件が明るみになり、多くの国民が「可哀そう」「ひどい」と怒りをあらわにし、冤罪であったことが立証され、ようやく無罪を勝ち取った人に対して

「良かった、良かった」と、喜びを表している。が、その反面、全ての犯罪に対して感情的になり、己が被害者でもあるかのようにヒステリックに厳罰をくだせと怒りたける。誰がやったのか名前をオープンにしろと、司法や警察や報道に詰め寄る。そして、実際に犯人であるのか否かもわからない容疑者という段階で名前を公表させ、その人間を個々に断罪する。社会からはじく。犯罪者家族も含めてはじく。彼が無罪だったと知っても己を恥じることもない。断じたことに対して申し訳ないと思うことすらない。しようがないよ、そういうふうには報道していたのだから。

いま、この国の国民が作るうとして、着実に作り上げようとしている社会は間違ひなく餓鬼の世界である。ひたすら貪り食って、己の欲するままに顧みることもなく他者を傷つけ、そこに一縷の反省もなく、ただひたすら憤怒と欲望に任せて生きる国造りに邁進している。それを「美しい国」「強い国」だと言われて納得していく。それが今の日本国民の歩んでいる方向だ。恥ずかしい。

孟蘭盆は「餓鬼道」に堕ちていくことがないようにしつかりみずからをみつめる法会だ。しかし、すでに餓鬼道を歩む我々は、地獄に堕ちていく己をみつめることしかできない。親鸞聖人は「地獄こそがわたしの往く場所である」と、自らのあり方を嘆かれ、その反省を己が道標として生きた。今こそ我々は、親鸞聖人が示して下された、「自らを悲しみ嘆き、それを道標としてしっかりと生きていく」という生活こそがわたしの歩むべき道であると受け止めなければならない。

大体子供なんてものは辛辣でろくなもんじやないことは
自分も嘗て子供だったから分らないでもないが

先日娘が友達と父親の話が出たらしく大概の娘さんは「お
母さんは普通だけどお父さんは頭が良い」と言っていたと
「で、卯美美はなんて言ったの」と聞けば何のためらいもな
く「うちのお父さんはよくない」と。結構毛だらけねこ灰だ
らけだよ、さしずめお前インテリだな。そりゃ確かに数学の
教科書見せられたってチンプンカンプンだし英語だってソ
ーリーてな感じだ。だけど父さんは最近やっとな面白くな
って来たんだ。そりゃ遅いよ。友達は早期退職じゃ最後の
楽しみだ言ってる年代だ。頭のいい奴は学生の頃から解って
悟りを開いたみたいで顔していたが父さんは当たって砕け
散るタイプだから。砕け散ってやっとな解るんだから時間がか
かるのよ。そりゃ拝金主義のこのご時世に金儲けはてんでダ
メよ、したくたつて才能がないんだから仕方がない。でもな
「ボロは来てても心の錦」だよ錦と言えは錦鯉、鯉と言えは
こいのぼり「おもしろそうに泳いでるー」だよ
まあこういうわけわからないこと言うから「頭良くない」と
言われてしまうのか。でも、人生面白いと感じられるから、
「これでいいのだ！」

住職からのお願い

今東京では火葬場が不足しています。皆さんご経験のとおり通夜葬
儀の日程はお寺の都合より火葬場の都合が優先されてしまいます。そ
の為ご法事の時間のお約束を頂いていても変更をお願いすることが有

ります。葬儀をお勤めすることはそのお家の方にとって一生の一大事
です。そこは相身互い、どうかご寛恕下さいますようお願い致します

定例行事

聞法会

毎月2日夜7時から 現在、鉛筆写経（親鸞和讃）
とお話、座談会をやっています（8月はお休み）

歎異抄を読み聞く会「微妙音」

毎月5日午後2時

白色白光の会（婦人会）

毎月第2木曜午後1時

お経（正信偈）の練習と法話と茶話会

「照久会」浄土真宗初めて講座

二月、四月、六月、十月、
十二月の第2土曜午後2時より5時まで（参加費 2千円、
照久会会員は千円）講師 聞成寺 佐竹貫裕師

仏像なぞり書き「仏像描くぞう」

第2水曜 夜7時半 月の最終日曜朝9時からやっています。

参加費三百円（初回のみ別途テキスト代千円）

昭久山順正寺

練馬区石神井所301704

03-3996-2064

2017年度 東京七組 聞法会

東京七組テーマ：あなたは何が欲しいの？

～なぜ浄土真宗でなければいけないのか～

今年度の東京七組聞法会はセミナーと統合して開催されます。たまたま出遇った浄土真宗ですが、「なぜ浄土真宗でなければいけないのか？」と問われるとはっきりと答えられないのではないのでしょうか。一緒にご講師のお話に聞いてまいりましょう。

【講師】武田 定光 師(東京六組 因速寺住職)

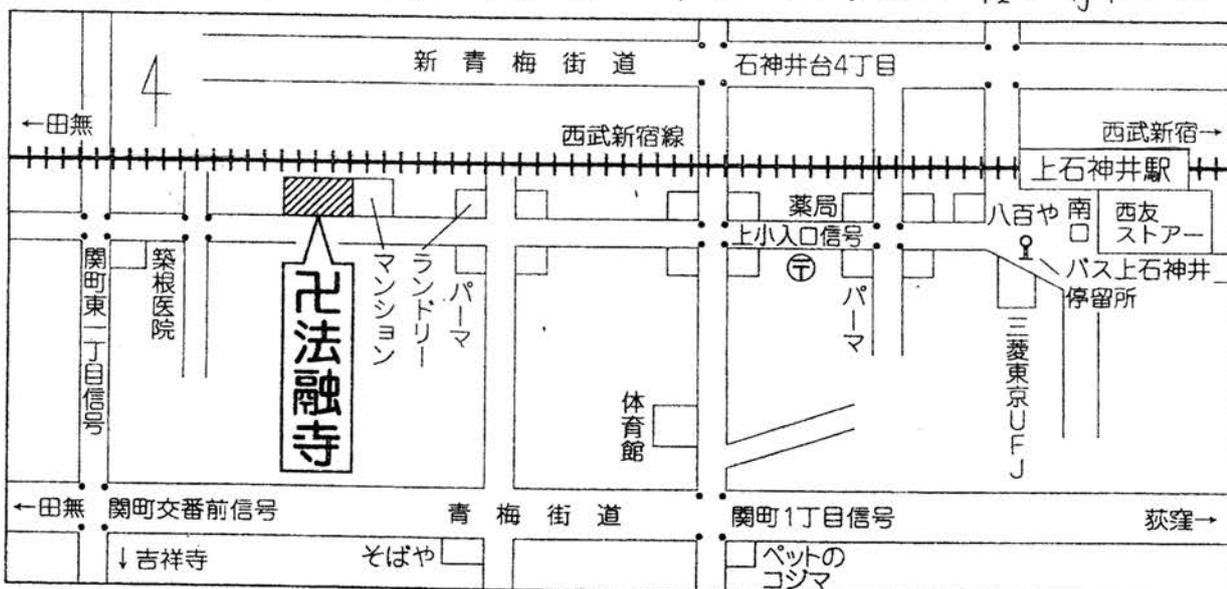
開催日 ①2017年：10月19日(木) ②12月12日(火)
(全4回) ③2018年：2月22日(木) ④4月17日(火)

◇時間：14：00～17：00 (受付13：30～)

◇会場：法融寺(練馬区関町東1-4-16 TEL03-3920-0785)

※西武新宿線「上石神井駅 南口」より徒歩10分

◇参加費：1,000円/回 ※ご参加なされる方は順正寺にお知らせ下さい。



【東京七組】

常瑞寺・常願寺・了見寺・法融寺・順正寺・瑞法寺・即得寺
願徳寺・萬榮寺・宗泉寺・法音寺・浄眞寺・顯眞寺・圓照寺